



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)



十一月十日(日)、侍浜市民センター・ふれあい交流センター・侍浜市民センター前広場において第一回侍浜秋まつりが開催されました。

一日限りの開催でしたが、秋晴れのなか、延べ八百人が来場。午後の盆踊りには二百人に参加いただきました。お昼ごろには出店して頂いた食品や商品等がほぼ完売となるなど、大盛況となりました。

このイベントは、これまでの文化祭や侍マルシェを一つのイベントとして開催したものであり、令和四年度から実施しているふるさと未来づくり事業のワークショップで出された提案が実現したものです。今回の秋祭りは、以前の文化祭やマルシェでおなじみだった食堂での食事の提供を行わず、不漁の影響により海産物の販売などは行うことができないなど、これまでとは違った形での開催となりました。

展示部門は、市民センターの研修室で開催。保育園のみなさんの作品から老人クラブ連合会のみなさん、デイサービスさむらいのみなさんの作品まで、様々な方々の芸術・文化作品が数多く展示されました。どの作品も普段の活動の成果が表れており、来場したみなさんがその出来栄に見入っていました。

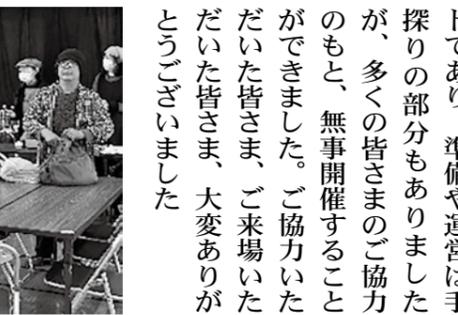


出店部門では、町内外から十の団体等に出店頂きました。浜っこ母ちゃんクラブ・侍のみなさんやはまおど塾のみなさんなど、これまでの地域の活動を通じて見事な連携により、会場に賑わいをもたらしていた頂きました。また、吉成食品様や英丸水産様など、侍浜



町を拠点とする事業者のみなさんによる出店も来場者の方々の喜ばせていました。長い行列ができて、最終的には売り切れとなったなど、大好評となりました。そのほかにも侍浜町内の生産者のみなさんによる野菜の販売など、会場内で様々な商品を手にすることができ、秋祭りにふさわしい出店となりました。

今回の目玉でもある懸賞盆踊りは、8月に予定されていた夏祭りの開催がかなわなかったことにより、今回実施したものです。豪華景品が当たるということもあり、侍浜町内外から多くのみなさんが参加。盆踊りの列にはたくさんの子どもたちも並んで踊っていました。様々な年代のみなさんが一同に会し、心を一つに踊る盆踊りはすばらしい交流のひと時になりました。



おおよそ三十分間の盆踊りでしたが、会場は大盛り上がり。汗をかきながら踊る人も多くみられました。懸賞では、大型テレビやゲーム機をはじめとするたくさんの景品が用意。ゲーム機は町内の小学生がゲットするなど、大盛況の中終了しました。

令和6年侍浜町五大ニュース募集!!

今年も残すところ1か月となりました。恒例となりました「町民の皆さまが選ぶ5大ニュース」を募集します。この一年で最も関心のあった事柄を選んで侍浜の今年を振り返ってみましょう。投票用紙は各地区の区長さんを通じて配布予定ですので、多数の応募をお待ちしています。提出期限は12月13日(金)となりますので、区長さんまたは広報委員まで提出くださるようお願いいたします。また、パソコン、スマホからも応募できます。応募フォームアドレス: <https://x.gd/nsDx4> (スマホからはQRコードを使用すると便利です。)



- 参考項目 (海鳴記事1月から12月分等)
① 澤口ゆう子さん食の匠に認定
② 令和6年侍浜町新年交賀会4年ぶりの開催
③ 本波、白前、麦生町内会自主防災組織結成
④ 小中学校の適正配置に係る地域との意見交換会を開催
⑤ 侍浜町婦人団体協議会解散
⑥ 侍浜柔道教室スポーツ少年団 岩手県小学生学年別柔道大会で準優勝
⑦ デイサービスさむらい満百歳の誕生会開催
⑧ 侍浜牧野組合 振興協議会に10万円の寄付
⑨ 侍浜町白前 若宮八幡宮五百年祭
⑩ 「心をつなぐ走らない運動会」を実施 手縫い雑巾3600枚寄付記念大会
⑪ 侍浜地区敬老会 盛大に開催
⑫ 第1回侍浜秋まつり開催
⑬ 侍浜町振興協議会50周年記念誌発行及び功労者表彰
⑭ 2月に大雪被害 侍浜町で停電や交通被害
⑮ その他

健闘! 侍浜柔道教室

十月五日(土)に「久慈地区ふれあい柔道・剣道大会」が久慈市民体育館にて開催され、団体戦二チーム、低学年個人戦、高学年個人戦の各カテゴリーに侍浜柔道教室の面々が出場しました。その中で選手達は健闘。選手全員が団結し試合に挑みました。

結果は、団体戦でAチームが第三位、個人戦高学年の部で船渡冬馬くん(桑畑)が第三位入賞!となりました。団体戦での入賞は久しぶりであり、喜ばしい結果となりました。副キャプテンの久慈大智くん(本町)は「悔しい。僕たちの目標は優勝。決勝に上がれなかったという事はチームとしてまだまだ力不足ということ。監督、コーチからの要求は厳しいがこれからはハードワークを続けていくよ。」と気を引き締めていました。

直近二大会連続の表彰台となり、調子を上げているキャプテン船渡くんは「とりあえず入賞できて嬉しい。先輩たちが途中で負ける姿を見て、『代わりに必ず僕が勝つてやる』と気合が入っていた。これからも試合が続く。チームを更に盛り上げていきたい。」と決意を固めていました。

コーチの工藤正椰さんは「うちは他チームと比較して身体が小さい。来るべき成長期に向けてしっかりと柔道を仕込んでいきたい。最近は小学生だけで二十九名、保育園、中学生も合わせる四十名に迫る勢いで指導も大変だが、皆が明るく元気に柔道をしている姿から元気をもらっている」と期待を込めています。



選手は今大会で得た経験を次の大会に向けての糧とし、決意を新たに稽古に励んでいます。侍浜柔道教室はこれからも一本を取る柔道を目指し、チーム一丸となって頑張っていきたいと思えます。

侍浜小学校 建設業ふれあい事業

十月二十四日(木)、侍浜小学校で建設業ふれあい事業が実施されました。事業には四年生から六年生までが参加し、体験学習を行いました。

今回は、岩手県建設業協会久慈支部青年部会が主催して「建設機械操作体験」「高所作業車乗車体験」「測量体験」「ドローン体験」の四つの体験を行いました。普段は、工事現場は危なく立ち入れない場所であり、今回初めて行う体験ば



拓陽支援学校 だより

侍浜小学校との交流

小学部では、十月二十三日(水)、侍浜小学校にて今年度二回目の交流会を行いました。一回目の六月に行ったときと同じペアでの交流です。

午前中に行われた低学年の交流会では、侍浜小四年生のペアのお友達と、絵カード探しゲームを行いました。久しぶりに会ったの活動で、楽しそうな声が体育館に響いていました。午後に行われた高学年の交流会では、絵カード探しゲームとベクトルボルトボウ

かりであったと思います。仕事を知らずということにも影響を与えるものだと思います。そういった意味でもとても貴重な体験となりました。

侍浜小学校

打楽器アンサンブル鑑賞教室

十一月十四日(木)には、パーカッションアンサンブル「CROWS」の四人組による鑑賞教室を行いました。打楽器だけの曲を楽しみながら聴きました。

そのうち、学校にある楽器「シロフォン」を使って



演奏してくれた「さんぽ」では、みんなで合わせて歌を歌いました。また、「Bling-Bang-Bang-Born」の演奏に合わせてボディーパーカッションをしたり、敦子先生のピアノも加わり「三陸鉄道がいく」や「校歌」を歌ったりしました。あつという間の時間で、その後、サインをもらいに行く子ども達もいるほどの大盛況ぶりでした。



リングの二グループを分かれて交流しました。高学年は、侍浜小の三年生との交流です。グループごとに協力しながら活動することができました。

活動の最後には、事前に作っていた、手づくりキーホルダーを交換しあいました。

岩手県中学校 新人大会

十一月十六日(土)、十七日(日)に岩手県中学校新人大会が開催。侍浜中学校からはバドミントン競技と柔道競技に出場しました。



た。柔道競技ではゴールドメダル(延長戦)での接戦の中での惜敗となり、悔しい試合となりましたが、それぞれの競技で大健闘の結果となりました。

【バドミントン競技】

女子団体 ※ベスト8

女子個人シングルス

浅水いち花

一回戦敗退

女子個人ダブルス

久世未桜・西野陽菜

二回戦敗退

大向真央・三上乃愛

一回戦敗退

【柔道競技】

女子個人

して出場しました。走り幅跳びでは、5.73mを跳び、二位に入賞し銀メダル、男女混合リレーでは三位に入賞し銅メダルを獲得しました。



侍浜駐在所から

年末年始における 犯罪及び事故の防止

岩手県警察では、年末年始における犯罪や事故を防止するため、「年末年始における特別警戒活動」を実施します。



石崎あおい 一回戦敗退

ふれあい交流センター (侍浜体育館) トイレ引き戸を改修

ふれあい交流センター(侍浜体育館)に、入った方で気付いた人も居るかと思いましたが、十月に多目的トイレ(車いすマークの有るトイレ)の出入り口の引き戸を改修しました。車いすでの利用に使い易いよう半自動(開ける時は手動で、閉まる時は自動となる装置付き)のドアとなりました。皆さん優しく開け閉めして利用して頂くようお願いいたします。

また、体育館の照明もLED器具に改修しています。アリーナは少し明るくなったかと思えます。作業中は利用する皆さんに御不便をおかけしましたが、施設を長く使えるよう大事に使ってほしいと思います。よろしく願いたします。



【実施期間】 令和六年十二月十五日(日)から令和七年一月三日(金)までの間 年末年始は、慌ただしさや気ぜわしさから、事件・事故の発生が心配されます。このような事件・事故に遭わないために、戸締まりと家の周りの点検・整理道路状況に応じた安全運転が大切です。

冬の交通事故 防止県民運動

【スローガン】 飲みません 今日私は私が ハンドルキーパー

【運動期間】 令和六年十二月十五日(日)から十二月二十四日(火)までの十日間

【運動重点】 一 スピードダウンの徹底



Table with 2 columns: Category and Value.侍浜町の人口と世帯数 (令和6年10月末現在)



- お知らせ 〇十二月(師走) 二日 小中連携保護者参観 三日 拓陽支援学校修学旅行 四日~五日 拓陽支援学校社会見学 六日 侍浜中まごころサンタ 十一日 侍浜中・拓陽支援学校交流 十八日~十九日 侍浜小期末面談 二十日 侍浜小終業式 二十日 侍浜市民センター開放の日 二十三日 侍浜中終業式 二十五日 拓陽支援学校冬季休業 二十七日 官公庁仕事納め 三十一日 大晦日